# 令和4年度 学校説明会

- 1. 学校長より 今年度の学校教育の方針や取組みについて
- 2. 校内重点授業研究について
- 3. 児童指導について
- 4. 特別活動について
- 5. 小中連携について



令和4年5月13日(金) 横浜市立美しが丘小学校



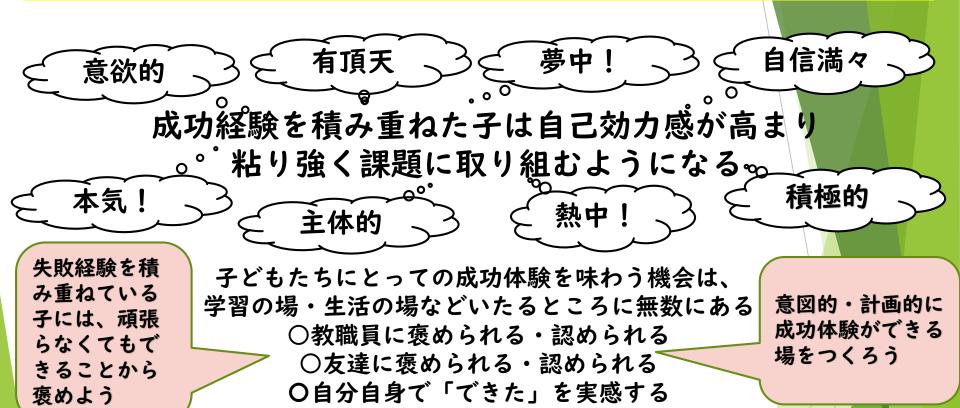
# 令和4年度 美しが丘小学校学校経営について



美小愛とは・・・「友達がすき」「学校がすき」「このまちがすき」 という子どもの思いの総体

美小愛にあふれた子どもを育てたい

### チャンスメーカーとして、子どもたちにたくさんの成功経験を



教職員は、子どもの活動を認め、価値づけ、 子どもに返していきます

自己効力感とは、「自分ならうまくできる」という自信の度合い

### 友達との豊かなかかわり

- 〇友達との共同生活を通して、自他のよさに気付き、仲間と活動することの<mark>価値</mark> 楽しさ、うれしさを味わわせていきます。
- 〇縦割り活動を通して、責任感、他者への思いやりを育てます。上<mark>級生への憧れ</mark>の気持ちを養い、その憧れの気持ちを実現できるように支援していきます。 (例)仲良し登校、|年生を迎える会、縦割り集会、全校遠足、卒業を祝う会

#### 下級生

身近な憧れの存在・・・生き方のお手本

お兄さん、お姉さんのようになりたい

実現可能

頼られている 期待されている

上級生

モチベーション向上

### まちの「人・もの・こと」との豊かなかかわり

美しが丘のまちには、このまちを愛し、まちのため、子どもたちのために活動している人がたくさんいます。生活科・総合的な学習の時間での活動を中心に、その方の考えや生き方に触れ、美しが丘のまちのよさに気付き、このまちに住んでいることに喜びを感じられるようにしていきます。

生き方や考え方に触れる・・・キャリア教育

## 教科分担制について

### 効果

- 〇教師が得意な教科を指導することにより、学力向上が期待できる 〇名天物な見去で旧会を担うることだざる。旧会理報につかばる
- 〇多面的な見方で児童を捉えることができ、児童理解につながる
- 〇教科担任制の中学へのつながりをスムーズにできる(中一ギャップの軽減)
- 〇教師の負担軽減になる

3年 体育	図工	国語(小	単元)・書写	音楽	分: 担
4年 英語・図工	社会	体育	理科	音楽	して
5年 社会	英語・書写	理科	音楽	家庭科	指導
6年 英語	体育	理科	音楽	家庭科	します

1・2年生につきましては、読み聞かせや小単元で交換授業を行う予定です

分担して指導します担任と専科教諭が

### 2. 重点授業研究について

美小の子どもたちの力を伸ばすために 全職員で授業力アップに取り組みます。

このまちがすき

○令和4年度 生活科・総合的な学習の時間の研究テーマ

総合的な学習の時間と生活科の学習を通して

自ら課題を設定し、課題を追究していく子どもの育成

~魅力ある材を活かした単元づくり~



成功経験を重ね、自己有用感を 高め、自信へとつなげることがで きるようにします

基本的な学習 知識・理解の定着 →わかった・できた



友達がすき

日々の学習の中で 身に付いた知識を活用 できる機会を増やします



生活科・総合的な学習の時間を中心に まちの「人・もの・こと」とかかわり 自分たちにできることを実現 →成功経験・自己有用感・自信へ

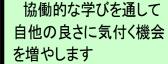
美小愛

仲間との協働的な学びの中で 自他のよさに気付く →自己肯定感・仲間と活動する楽しさ

学校がすき

生活科・総合では、魅力ある材・ 単元づくりを目指し、年間を通して 重点的に研究を行います

知識を活かした 主体的で探求的な学び →学習意欲の高まり



### 3. 児童指導について

いじめは絶対に 許さないよ!



#### いじめの対応

- ○担任・学年・専任・管理職が連携し、いじめの早期発見・早期対応に努めます。
- ○いじめの疑いがある段階で、ただちに「学校いじめ防止対策委員会」を開催し、学校として組織的に対応方針を決定し、実施します。

#### 未然にいじめを防ぐ

- ○いじめの未然防止のため、いじめが起きにくい・いじめを許さない環境づくりをします。 「道徳の時間」と人権教育の充実に努め、豊かな心の育成を図ります。
- ○定期的なアンケート、全市一斉アンケートの実施と聴き取りをします。
- ○Y-Pアセスメントで学級の実態及び個々の子どもの意識調査を行い、学年内、プロック内情報を共有し、学級内で「気になる子」への支援検討をきめ細かに行います。

ご心配なことがありましたらお気軽に担任・児童支援専任にご相談ください。

### 4. たてわり活動・新クラブの設立

たてわり活動やクラブ活動等の時間を通して、他学年同士の 交流する時間の充実を目指します。

#### 〇たてわり活動のねらい

- ・異学年で活動することにより、互いの年齢の違いを理解し、
- 「互いに助け合う態度」を育てます。
- ・さまざまな活動を計画から実践まで進んで行うことで、 自主性と「体験を通して生きて働く力」を育てます。
- ・さまざまな活動を経験しながら、「美小の人間関係」を豊かにします。

#### 〇「もゆるんタイム」の活動

- ・1・6年、2・4年、3・5年のペア学年の集会
- ・朝学習や授業時間・休み時間を活用した I ~6年での交流 ※「健康チャレンジ」や「6年生ありがとうの会」を含む

#### 〇新クラブの設立

・児童の主体性の育成や思いの実現を目的に、新クラブを 設立します。(消しゴムハンコ・謎解き・折り紙など)



### 5. 小中連携(美中・美東小・美小の3校)について

#### 児童・生徒指導の連携

- ○3校の専任教諭が児童・生徒指導に関しての情報交換を頻繁に行い、 連携した指導が行えるようにします。
- ○3校の教員が集まって、公開授業研究会・情報交換・人権研修会を**行い、** 小中のつながりを意識できるようにします。

#### 児童・生徒間交流

- ○美中の合唱コンクールリハーサル見学(6年生)
- ○部活動見学・部活動体験(6年生)
- ○中学校授業見学(6年生)
- ○小中合同地域清掃(3・4年生)
- ○小中合同保健委員会(保健委員会)
- ○横浜こども会議(美中ブロック・児童会代表者)
- ○書き初め展(中学生)の作品を展示
- ○中学生の職業体験学習(小学校)



